

## -マを担う薬 学 人 育 成 プログラム

環境と命を守る行動派薬剤師・薬学研究者を目指して

## 第4回薬用植物・自然観察会

## 参加者募集

阿蘇郡高森町の南阿蘇ビジターセンター周辺で自然観察会を開催します。当日は、薬用資源エコ フロンティアセンターの矢原センター長と環境省南阿蘇ビジターセンターの国村さんにガイドをして 頂きます。参加者多数の場合は、パークボランティアの方にもガイドをお願いする予定です。阿蘇 の雄大な自然を見ながら、薬用植物や希少植物、昆虫、野鳥などを観察し、自生する野草を少し 採取しててんぷらなどにして試食してみることも計画中です。帰りには俵山の風力発電施設も見学 できるかもしれません。観察には大変良い季節です。新鮮な空気と初夏の自然を楽しみましょう。 遠足気分で気楽に参加してください。薬学部の学生・大学院生が主対象ですが、他学部の友達を 誘いたい場合は、バスに乗れる範囲で受け付けます。相談してください。



ヤンター 国村さん





薬学部玄関前(9 時 00 集合)⇒ 休暇村南阿蘇の駐車場到着(10 時 30 分) ⇒ 自然観察 ⇒ 食事(12:30~13:30) ⇒ 阿 蘇の成り立ちビデオ視聴、自然観察または風力発電見学 ⇒ 薬学部玄関前到着(15~16 時頃 解散)

(見ることが出来る熊本県の希少植物) オキナグサ、ハナシノブ、ロクオンソウ。 (薬用植物) アカネ、アケビ、アソノコリギソウ、オキナ グサ、カラスビシャク、マムシグサ、マタタビ、ヤマノイモ、ワレモコウなど、約100種類の薬用植物を見ることが出来ます。

日時: 平成 24 年5月 26日 (土)

9:00 ~ 16:00頃

集合場所:薬学部玄関前

●停車中のバスに乗車してください。(参加無料)

申し込み:薬学部教務企画係

●定員(33人)になり次第、締め切ります。

## 持ってくるもの

【必須】筆記用具、弁当、飲み物、帽子、タオル

その他:日焼け止めクリーム等

服装:草原を歩きやすい靴、ズボン、長袖(日焼け対策)、

リュック(両手が空くので歩き易い)

問い合せ先:環境分子保健学

薬用資源エコフロンティアセンター 矢原正治 系教務企画担当

荒田良則

白﨑哲哉